



西洋品行論
中村正直

第七冊

9
4083
7



二十
八
九

4083
7

英國斯邁爾斯原撰
敬宇中邨正直譯述

西洋品行論

第七編第八編
明治十二年十月出版

神田鍛冶町
珊瑚閣發兌



西洋品行論第七編序
今茲十一月下澣品行論第七編第
八編刻成將發兌偶得一書封皮上
題曰岩代國信夫郡庭坂村芳賀宇
之助讀其書曰不肖恭呈一簡敬宇先
生基下曩者僕由新聞紙知有品行論
即購求讀之味其意義字句無不甘



品行論第一編序

美自初編至第六篇不暫離座者
竊喜大有所得益焉既而思好書
如此不若早傳諸人因會親族朋友
講談令之聽者無不感其甘美未至
數月而見其品行一變也或未明而
起把犁耨矣或持帚而掃庭園
矣或白晝耕田極辛苦而夜則又

索綯矣各勉其業身體加康健
品行比舊高幾等是豈非先生
之賜耶僕親族朋友又務感化他人
使我庭坂邨不愧四鄰可得而
期也因與朋友謀作此書簡以謝
先生之鴻恩恐惶頓首余讀畢不
勝感喜遂聚家人語之曰遠方之

人如此。汝等得無愧乎。今後汝等
讀此七八兩篇。而職分_レ之念不加篤。
性情不加好。則余亦顧恐_レ譯述之
職分有未盡者。而性情有未深
執手者也。盍各自加察焉。

明治十二年十一月二十六日

敬字中村正直



西洋品行論

第七編 職分及ビ眞實ヲ論

- ① 職分ハ爲スベキ當然ノ事
- ② 職分ハ人ノ一生ヲ蓋ヒ盡ス
- ③ 職分ハ天命ノ賦與スル者ニシテソ、責任_ガ追ルベカラズ
- ④ 職分ノ念ハ德行ヲ堅固ニス
- ⑤ 職分ハ公義ヲ以テ基礎トス
- ⑥ 職分ハ良心ノ感化ニ賴ル
- ⑦ 勇剛ナル志意ハ職分ヲ行爲ニ發ス

八 寧 眞實ニシテ貧ナルベシ詐偽ニシテ富

ヘカラズ

九 身心ヲ職分ニ委ヌルヲ德行トイフ

十 眞實ノ生涯ヲ做ハ職分ヲ務メテ行フニ
在リ

十一 志氣ノ柔弱ナルハ職分ヲ障礙ス

十二 職分ノ念ハ難事ヲ化シテ易事ト爲ス

十三 人ノ志意ハ自ラ善惡ヲ擇ブベシ

十四 自由ハ人生第一ノ福

十五 職分ノ念ハ人ヲ振起ス

十六 華盛頓 一生ノ精神職分ノ二字ニ在リ

十七 華盛頓ノ謙退ナリシ事

十八 華盛頓 毫髮モ人望ヲ得ルニ意ナシ

十九 克林登 職分ノ字ヲ口號ト爲ス

二十 納爾森 職分ノ字ヲ常ニ服膺ス

廿一 格林烏德 少年ヲ戒ムル格言

廿二 英人ハ職分ニ心カヲ致スヲ以テ特ニ顯

ハル

廿三 善ヲ行ヒ職分ヲ盡シ國ノ爲ニ死ヲ致ス

ハ光榮ナル性質ナリ

④ 法國近年職分ヲ忘レ眞實ヲ失ヒ以テ凋
 衰ヲ致セリ
 ⑤ 職分ヲ盡ス人ハ福祥ノ日ニ添ルヲ覺ユ
 ⑥ 仙比列休戰ノ論ヲ主張セシ事
 ⑦ 仙比列世上ノ情形ヲ修メ善スルヲニカ
 ヲ竭ス
 ⑧ 職分ハ眞實ノ品行ト密接シテ相伴フ
 ⑨ 空林敦ノ眞實
 ⑩ 約諾ヲ重シズル事
 ⑪ 眞實ハ人倫ノ紀綱ナリ

⑫ 欺誑ハ大惡ナリ
 ⑬ 欺誑ヲ以テ方便トスルノ非ヲ論ズ
 ⑭ 人ヲ欺クハ自ラ己ヲ欺クナリ
 ⑮ 空林登ノ眞實ニシテ修飾セザリシ事
 ⑯ 眞實ヲ務メ職分ヲ盡スニ剛勇ナルベシ
 ⑰ 眞實ハ諸德ノ最尊モノナリ
 ⑱ 維爾孫眞實ニシテ職分ヲ勉メシ事

西洋品行論 由テ野々ノ...

西洋品行論

第七篇 職分及ビ眞實ヲ論ズ

古語ニ曰ク我眠リテ夢ミル人ノ生涯ハ職分ナ

麗ナリ我醒テ看得タリ人ノ生涯ハ職分ナ

康的曰ク職分トイヘルハ人々ノ思想ニ

存シテ實ニ不可思議ナル思想ナリ他人ノ

甘言ニ由テ勸誘セラレズ外物ノ恐嚇ニ由

テ趨從スルニ非ズ特ニ靈魂ニ固有セル純

赤ハ律法ヨリ作用ヲ發生シテ已ザルモノ



ナリ。

① 職分ハ為スベキ當然ノ事ナリ
 職分トイフハ為スベキ當然ノ事トイフ意味
 ナリ。人タルモノハ務メテ職分ヲ盡スニ由テ他
 人ヨリ信用ヲ得及ビ己ノ善徳ヲ保存スルヲ得
 ルナリ。若シ之ナカラシメバ善徳全ク消シテ他
 人ノ信ヲ失フベシ。蓋シ職分ハ即チ責任トイフ
 コナリ。負債トイフニ同シ。コノ責任ヲ卸シ負債
 ヲ還スニハ特ニ甘心シテ精カヲ出シ。人生ノ實
 事ヲ行フニ由テ得ラルベキノミ。

② 職分ハ人ノ一生ヲ蓋ヒ盡ス

職分トイフ者ハ人ノ一生ヲ蓋ヒ盡ス。小兒トナ
 リテ家ニ在ル時ヨリ始マル。一ハ父母ニ務ムベ
 キ職分アリ。一ハソノ小兒朋輩ニ務ムベキ職分
 アリ。少壯ニ及ビ夫婦トナレバ互ニ務ムベキ職
 分アリ。主トナリ僕トナリ。相關係スレバ互ニ盡ス
 ベキ職分アリ。又家ノ外ニ在テハ男子婦人皆ソ
 ノ朋友鄰近ニ對シ務ムベキノ職分アリ。雇主ト
 被雇者ト各ソノ欠クベカラザル職分アリ。支配
 スル人ト支配ヲ受ル人ト各ソノ逃ルベカラザ

ル職分アリ。故ニ曰ク。職分ハ一生ヲ蓋フ。
 保羅曰ク。是故ニ奉事スベキ人ニハ。當ニ奉事ス
 ベシ。糧ヲ納ムベキ人ニハ。當ニ糧ヲ納ムベシ。稅
 ヲ輸スベキ人ニハ。當ニ稅ヲ輸スベシ。畏懼スベ
 キ人ニハ。當ニ畏懼スベシ。恭敬スベキ人ニハ。當
 ニ恭敬スベシ。何事ニ限ラズ。他人ニ對シテ己ガ
 當ニ務ムベキ職分ヲ欠クベカラズ。而シテ愛心ヲ
 以テ務ムベキノ責任トナスベシ。人ヲ愛スルハ。
 即チ律法ヲ完全スルナリ。
 ③職分ハ天命ノ賦與スル者ニシテソノ責

任^カ運^カルベカラズ。
 職分ハ全ク人生ヲ圍繞ス。人ノ生涯ニ入ルノ
 初ヨリソノ生涯ヲ出ルノ終ニ至ルマデ。暫クモ
 職分ノ圈内ヲ脱スル能ハズ。故ニ己ヨリ上ナル
 者及ビ下ナル者及ビ同等ナル者ニ對シテ。皆當
 ニ為スベキ職分アリ。人ニ對シテ職分アルノミ
 ナラズ。又上帝ニ對シテ職分ノ盡スベキモノア
 リ。何ノ處ニ在ルヲ論ゼズ。苟クモ勢力ノ用フル
 者アレバ。必ズ職分アラザルナシ。蓋シ人ハ上
 帝ノ執事ニ過ズ。各ソノ職分アツテ。自己ノ福并

ニ他人ノ福ヲ造ル方法ヲ務メ行ハザルベカラズ。コレ天命ノ人ニ賦與スル者ニシテソノ責任。追ルベカラザルナリ。

④職分ノ念ハ德行ヲ堅固ニス。常ニ職分ヲ心ニ存シ之ヲ以テ其居所ト為スコノ意思ハ最モ高キ品行ヲ造ル者ナリ故ニ職分ノ意思ハ品行ノ冠冕トイフベシ。コノ意思アレバ極メテ柔弱ナル人モ剛強ニナリテ凜々タル勇氣充滿スルナリ。コノ意思ナケレバ一たび禍害ニ罹リ俄カニ誘惡ニ逢へバ忽チ墮落シテ收

拾スベカラザルニ至ルベシ。夫人惹摸孫曰ク職分ハ之ヲ家屋ヲ固ムル灰沙ニ喩フ。人コノ職分ノ念アルニ由リテ德行堅固ナルヲ得ルナリ。所謂諸ノ勢力善良智識真實幸福愛德皆職分ノ念ニ由テ恒久ニシテ息ムナキヲ得ルナリ。コレ無レバ德善ノ基礎皆破壊シテ品行ハ樹立スル所ヲ失フベシ。

⑤職分ハ公義ヲ以テ基礎トス。職分ハ公義ノ意思上ニ基礎ヲ置ク而シテ公義ハ仁愛ト相合シテ職分ヲ務ムルトキハ極善ノ形

狀ヲ模出スベシ。職分ハ人ノ人タル所以ノ主義
 ナリ。特ニ一時ノ意見ニ止マラズ。一生ニ貫徹シ
 テ暫モ離レズ。行狀ニ發シ作事ニ見ハル。而メコ
 ノ行狀作事ハソノ人ノ良心ト自主ノ心ニ原ツ
 キ内外表裡恰モ符ヲ合スガ如クナリ。
 ⑥職分ハ良心ノ感化ニ頼ル
 良心ハ若シ聲音アリトセバ職分ノ中ニ於テ言
 語ヲ發スルナリ。蓋シ職分ノ當ニ為スベキ事ハ
 良心ノ感化ニ統理セラレ指導セラルハナリ。若
 シ良心ノ感化スルモノナクハ極大ナル才智モ

迷路ニ導ビクノ用トナルニ過ザルノミ良心ハ
 人ニ示スニ當ニ立ツベキノ地ヲ以テス。而メ志
 意ハ之ヲ支柱シ正立シテ倒レザラシム。良心ハ
 譬バ徳善ノ教師ナリ。中心ノ管轄者ナリ。正シキ
 思想正シキ行為正シキ信心正シキ生涯ノ主宰
 ナリ。故ニ良心ノ管轄スル勢力アルニ由テ尊貴
 端直ナル品行ハ充分ニ發生スルヲ得ルナリ。
 ⑦勇剛ナル志意ハ職分ヲ行為ニ發ス
 良心ハ聲アリテ話説スル者ノ如シ。然ルニ志意
 ノ強キ者アルニ非レバ良心縦ヒ大音ヲ發スレ

氏。益ナキノミ。故ニカ、ル場合ニテハ。良心決シ
テ大聲ヲ出サヌナリ。蓋シ志意ハ。是非ノ道路ヲ
擇ブモノナレド。タゞ擇ブノミニシテ。行為ニ發
セザレバ。亦益ナキノミ。故ニ此ニ至ツテ職分ノ
念ヲ以テ。ソノ明白ニ是ト認ムル道路ニ循ヒ直
チニ行為ニ施スベシ。此ノ如クナレバ。勇剛ノ志
意ハ。良心ノ聲音命令ヲ聽テ。各ソノ人ソノ時ソ
ノ處ニ適シタル職分ヲ邁往直前毅然トシテ行
ヒ去ルヲ得ベシ。則チ縦ヒ種々ノ艱難ニ逢ヒ許
多ノ抵抗ヲ受ルモ。之ガ為ニ阻抑セラレズシテ。

ソノ志ストコロヲ達シ。ソノ行クベキ路ヲ通行
スルヲ得ベシ。則チ或ハソノ志望成ラズシテ失
敗シタリトモ。良心ニ對シテ愧ルトナク。職分上
ニ於テ懊悔ナカルベシ。

⑧ 寧真實ニシテ貧ナルベシ。詐偽ニシテ富

ヘカラズ

海西爾曼曰ク。嗟爾少年ヨ。詐偽ニシテ富饒ナル
人ニ取圍マル、トモ。爾ハ寧口真實ニシテ貧窮
ニ安ンゼヨ。奸邪ニシテ利達スル人ヲ見ルト雖
也。爾ハ寧口地位ナク。權勢ナクシテ之ヲ足レリ

トセヨ。諂佞ニシテ世俗ノ譽ヲ得ル人アリトモ。
爾ハ寧口失望ノ痛ヲ忍ブベシ。他人ノ慈惠施捨
ヲ仰ク人アルヲ見バ。爾ハ之ニ效フナク。却テ之
ヲ避クベシ。爾ハ善徳ヲ以テ衣裳トシ、汝ノ朋友
ヲ求メ、及ビ汝ノ糧食ヲ求メヨ。爾若シ爾ノ理義
ヲ枉ズシテ、榮名ヲ保存スルヲ能セバ、老死スト
雖也。上帝ハ必ズ爾ニ賜フニ福ヲ以スベシ。

⑨ 身心ヲ職分ニ委ヌルヲ德行トイフ
職分ヲ盡スノ意思アル人ハ高尚ナル理義ヲ好
ムガ故ニ、世俗庸衆ノ好メル凡百ノ物ヲ視ル自

ラ小ナラザルヲ得ズ。是故ニ寧口世上ノ貴ビ愛
スル物ヲ失フトモ、己ガ當然トスル職分ヲ守リ
決シテ失ハザルナリ。蓋シカクノ如ク職分上ノ
事ニ身心ヲ委子、生命ヲモ致スハ、崇高ナル德行
ト曰ベシ。設的留斯セレルトリウス名大將有名大將曰ク、凡尊貴ナル品行ヲ
有スル人ハ、名譽ヲ以テ敵ニ勝ツベシ。卑怯ナル
方術ヲ用ヒテ、苟活ヲ謀ルベカラズト。保羅ハ職
分ト信心トノ二者ニ感發セラレテ、イハク速ニ
縛ニ就クノミナラズ。我ハ耶路撒冷ニ往テ死ス
ベシト言リ。

⑩ 眞實ノ生涯ヲ做ハ職分ヲ務メテ行フニ
在リ

眞實ノ生涯ヲ做ハソノ職分ヲ行ヒ勇毅ニシテ屈セザルニ在リ人ノ生涯ハ戰場ナリ勇ヲ奮フテ戦ハザルベカラズ人誰ニ限ラズソノ職分アリソノ地位アリ當ニ脚ヲ立ツベキノ處アリ苟モソノ高尚ナル志意ニ根シ尊貴ナル榮名ヲ保タント欲セバ寧ロソノ立脚ノ地ニ死ス氏決シテ之ヲ去ルベカズ蓋シ志意ノ勢力ハ大小ヲ論ゼズ上帝ノ我等ニ賜予セラルモノナリ所

謂ル天賦ナルモノナリ神命ナルモノナリ即チ職分ヲ行フ勢力ナリ故ニ人當ニ之ヲ善ク用フベシ惡ク用フベカラズ當ニ之ヲ神聖ニ供スベシ之ヲ褻瀆ニ付スベカラズ伯賴敦ノ羅伯斯東曰ク人ニ存スルトコロノ真正ノ大ナル者ハソノ一己ノ歡樂ヲ求ムルニ在ズソノ聲名ヲ求ムルニ在ズソノ身ノ利達ヲ求ムルニ在ズ又己ノ生命ヲ救ハントスルニ在ズ己ノ榮光ヲ求ムルニ在ズ益人各當ニソノ自己ノ職分アリ務メテ能ク之ヲ行フヲ真正ノ大人ト謂フテ可ナリ

①志氣ノ柔弱ナルハ職分ヲ障礙ス

職分ヲ盡サント欲シテ之ヲ務メ行フニ當リ。中道ニシテ之ヲ障礙スルモノアリ。即チ志氣柔弱ニシテ決心ナキモノナリ。志氣柔弱ニシテ決心ナケレバ。必ズ懶惰ナルベシ。必ズ歡樂ヲ愛シ遊興ニ耽ルベシ。必ズ自ラ私シ自ラ利スベシ。必ズ情慾ニ奪ハルベシ。コノ諸ノ惡癖ハ盡ク具ヘザルモ。ソノ一二ハ免カル、能ハサルナリ。蓋シ人誰ニテモ。胸中ニ善惡ノ二念相闘フ、一アリ。一方ハ良心ニシテ。即チ善惡ヲ辨別スル者ナリ。一

方ハ懶惰私欲歡樂ニ耽ル等ナリ。コノ二念相闘フ時ニ當リ。剛強ナル人ハ志氣ヲ奮起シ良心ヲヲシテ勝利ヲ得セシム。柔弱ナル人ハ始メ暫時ノ間私欲ニ抵抗スレドモ良心ヲシテ遂ニ委靡淪亡ニ至ラシムルナリ。是故ニ志氣柔弱ニシテ決心ナケレバ。コノ人ハ剛腸男子トナル能ハズ。獨自一己ノ面目ヲ失ナヒ品行ヲシテ下等ニ沈没セシム。特ニ私欲ノ奴隸タルニ至ルナリ。

②職分ノ念ハ難事ヲ化シテ易事ト為ス

以上論ズル所ノ如キガ故ニ良心ハ命令ヲ發シ

志意ノカハソノ命令ニ從ガヒ然ル後品行ハ形
ヅクリ出サル、ナリ。カクノ如クナレバ徳善ニ
進ムノ絶好ノ規法ヲ得タルモノニシテソノ品
行ハ絶好ノ模^モ型^{ケイ}トナラニ^ニ。必セリ。抑モ善ク行
ヒ為ス^ナ。ヲ慣習トナラシメ。惡キニ向フ^ナ。ニ抵^テ
抗^カシ。肉體ノ慾ニ克チ。自ラ私スルノ念ニ勝ツ^ナ
ハ。良心ノ命令ニ由リ。志意ノ勢力ヲ用ヒテ。能シ
得ラルベシ。然ルニ。コノ規法ヲ久シク遵守スル
ハ。甚^シダ為シ難キノ事ナリ。若シコノニ職分ノ念
一タビ生ジタランニハ。良心ノ命令。志意ノ勢力

交^コ相^モ助^クケ。並ビ進ム^ナ。慣習トナリ後ニハ堅凝シ
テ。品行トナル^ル。容易ナルベシ。故ニ職分ヲ盡ス
ノ念慮ハ。人ヲシテ難事ヲ化シテ易事ト爲シム
ルモノナリ。
③人ノ志意ハ自ラ善惡ヲ擇ブベシ
人ノ志意ハ。自ラ善惡ヲ擇ブニ由テ。勢力ヲ生ズ
ルナリ。譬ヘバ。人ノ立ツガ如シ。自ラ志意ヲ用ヒ
テ立ツナリ。人ニ支持セラレ人ノ力ニ助ケラレ
テ立ツニ非ズ。蓋シ人ハ自己ノ主人ナリ。亦行為
ノ主人ナリ。故ニ自由ニ詐偽ヲ戒シメ。之ヲ避ル

ヲ得ベク。自由ニ眞實ヲ務メテ之ヲ行フヲ得ベシ。自由ニ情慾ヲ縱ニスルヲ得ベク。自由ニ情慾ヲ遏抑スルヲ得ベシ。自由ニ殘酷ノ事ヲ爲スヲ得ベク。自由ニ仁愛恕赦ノ事ヲ爲スヲ得ベシ。以上ノ事ノ如キ、皆人々一己ノ勢力ニ由テ優ニ爲シ得ラル。者ニシテ自ラ治ムル分内ニ屬スルナリ。蓋シコレ等ノ事ニ於テ或ハ自主ハ人タリ。清淨ニシテ吉善ナルベク。或ハ慾奴タリ。不潔ニシテ凶惡ナルベシ。皆人ノ自ラ擇ブ如何ニ在ルノミ。毫髮モ何ゾ曾テ他人ニ關ランヤ。

剛勇ナル善人ハ、毅然トシテソノ善惡ヲ擇ブ。ノ志意ヲ主張シ。自ラ規法ヲ設ケテ。德善ノ慣習ヲ已ニ得ルヲ務ムルナリ。惡人ハ然ラズ。ソノ善惡ヲ擇ブ。志意ヲ舍テ用ヒズ。ソノ情欲性氣ニ任セ。曾テ銜轡ヲ加ヘ之ヲ抑制セズ。後ニハ遂ニ惡癖ト成リ。之ニ拘制セラル。一。恰モ鐵鎖ヲ以テ細束セラル。が如シ。脱免セント欲ストモ得ベカラズ。

自由ハ人生第一ノ福

義必克德。士名言アリ。曰ク。人讒ニテモ。生涯ノ

中。世上ノ外物ヲ自己ノ分内ニ擇ビテ之ヲ有ス
ル能ハズ。唯人々ノ當ニ為ベキモノハ自己ノ職
分ヲ盡ス上ニツキ、善惡ヲ擇ビ善ニ從ガヒ惡ヲ
捨ルノ權アルノミコレヲ能スルヲ自由トイフ、
コノ自由ナルモノハ内自ラ主トナリ、自ラ治メ、
外境ニ由テ奪ハレザルモノナリ。是故ニ奴隸役
夫モ自由ヲ得ベシ、亦猶顯職大官ノ如ク、少シモ
異ナルナシ。而メ此ノ自由ハ人生第一ノ福ナリ。
他ノ百福之ニ比スレバ、曾テソノ項背ヲ望ムベ
カラズ、シカノミナラス、自由ナケレバ、他ノ百福

モ消受シ得ラルベカラズ。蓋シ自由ハ在ルトコ
ロハ福ノ存スル所ナリ。自由ハ必シモ勇カノ中
ニ在ラズ、自由ハ必シモ財貨ノ中ニ在ラズ、自由
ハ必シモ權勢ノ中ニ在ラズ。試ニ古ヨリ勇カヲ
逞クシ、財貨ヲ擁シ、權勢ヲ掌握スル帝王將相ヲ
觀ヨ。或ハ憂愁啼哭シ、或ハ外境ノ奴僕ト爲リ、或
ハ他人ノ傀儡トナルヲ免カレズ。何ゾ幸福ヲ得
ルト爲ンヤ、何ゾ自由ヲ得ルト爲ンヤ、抑モ自由
ハ何ゾ他ニ求ムルヲ爲ンヤ。人々自己ハ中ニ存
スルナリ、真正ノ自由ハ、恐懼ナキノ中ニ存シ、十

分ニ自ラ治ムルノ中ニ存シ。分ニ安ンジ足ヲ知ルノ中ニ存シ。貧賤囚流疾病艱難凡ソ人生厄運ノ中ニ存シ。更ニ進シテ死亡黑影ノ中ニ存スルヲナリ。

⑤ 職分ノ念ハ人ヲ振起ス

職分ノ思念ハ人ヲ扶掖シ堅立シテ倒レザラシムルモノナリ。コレ剛勇ノ人ト雖モ亦然リ。本百古羅馬有嘗テ羅馬ニ向ヒ發船セントスルニ臨名ノ大將 嘗テ羅馬ニ向ヒ發船セントスルニ臨ミ風雨大ニ作リシカバ友人交本百ニ其日ノ出行ヲ止ムルヲ勸メシニ本百曰ク今我ニ於テハ

出行ヲ以テ緊要ト為ス。生命ヲ以テ緊要ト為サズト其意ニ以為ク。ソノ當ニ為スベキ職分ニ臨ンデハ。水火ヲ蹈ミ危難ヲ冒ストモ。躊躇セズシテ進ミ為スベシトナリ。

⑥ 華盛頓一生ノ精神職分ノ二字ニ在リ

華盛頓一生ノ精神全ク職分ノ二字ニ在リ。而メソノ動力ノ根源。首トシテ職分ノ意思ヨリ生ゼリ。是故ニ苟モ此事ハ吾ガ職分ナリト。明ニ見ルトキハ。專心勉カシテ之ヲ為ス。千難萬阻前ニ起ルト雖モ。義勇ノ氣。タゞ屈撓セザルノミナラズ。

益振發シテ己ザルナリ。華盛頓ノ品行ヲ察スルニ常度アリテ終始一ノ如キ。及ビ堅固緻密ナル。及ビ勤勉ニシテ力量アル。コレ等ノ由テ生ズル原素ヲ推セバ。皆職分ノ精神ニ歸セザルヲ得ズ。益シソノ爲ルトコロ。固ヨリ成功ヲ期セザルニ非レド。畢竟職分ヲ盡スハ念重ク。成敗ヲ慮ルハ念輕シソノ望ムトコロ。光榮ニ非ス。名譽ニ非ズ。報賞ニ非ズ。特ニ當ニ爲スベキ本分ノ事ヲ爲シ。之ヲ爲スニ極善ノ方法ヲ求ムルニ過ザルノミ。以テ要ハ...

⑦ 華盛頓ノ謙退ナリシ事

華盛頓ハ自ラ視ル。欲然トシテ。其心甚ダ謙退ナリ。大元帥ニ選バレシ時。踟蹰シテ其任ヲ受ズ。必ズ衆人ニ迫ラレ己ヲ得ザルニ至リ。然ル後漸ク之ヲ受タリ。抑モ國會ハ華盛頓ヲ榮スルニコノ重大ナル職ヲ以テシ。并セテ後來全國安危ノ責任ヲ以テ之ニ寄スル。公言セシトキ。華盛頓答ヘテ曰ク。余眞實ヲ語ラン。余自ラ思フニ。此榮ニ當ル能ハズ。余ハ唯不幸ナル事起リテ。予ノ名ヲ辱メン。トヨ怕ルト。又元帥ノ任ヲ受シ時。其

妻ニ書ヲ寄テ曰ク。余始ハカヲ極メテコノ任ヲ
 逃^分レントセリ。コレ汝等家人ニ別^別ル、ヲ嫌^嫌フノ
 ミニアラズ。予自^自ラ吾才量ヲ察スルニ。コノ大任
 ヲ負^オフニ足^{タラ}ザルガ故ナリ。然ルニ予遂ニコノ役
 ヲ避^避ル能ハザルハ。天命ナリ。然ル上ハ。亦善事ト
 ナルベキヲ希望スルヨリ外ハアラズ。且ツコノ任
 ヲ辭スレバ。吾品行ヲ壞^壞リ。名聲ヲ敗^敗リ。朋友ヲシ
 テ痛心セシムベシ。若然^若ラバ。汝モ必ズ之ヲ快^快ト
 セザルベシト言^言リ。

○大華盛頓毫髮モ人望ヲ得ルニ意ナシ

華盛頓ハ一生、間誠實忠厚ニシテ。職分ノ道路
 ヲ行^行キ。決^決シテ躊躇退歩スルコトナシ。始^始ハ大元帥
 トナリ。終^終ニ大統領トナル。毫髮モ人望ヲ得^得ント
 欲^欲スルニ念慮ナシ。特^特ニソノ注意ノ定^定レル者ヲ
 操持スルノミ。他人ノ毀譽ヲ顧^顧ミズ。寧^寧地位權勢
 ヲ失^失フトモ。敢^敢テソノ良心ノ是トスルモノヲ失
 ハズ。是故ニ惹^惹氏^氏ハ英國ト和議ヲ整^整ヘントスル
 ニ及^及ビ。ソノ説^説ヲ喜^喜ガザルモノ。華盛頓ニ強請^{強請}シ
 之ヲ廢止センヲ望^望メリ。然ルニ華盛頓ハ。遂^遂ニ和
 議ヲ結^結ブコトニ決^決セリ。一時。民衆騷^騷然トシテ起^起リ。

華盛頓ニ石ヲ抛チ之ヲ殺サントスルニ至ル。然レ厄之ヲ事トモセズ。遂ニ和約ヲ結ベリ。華盛頓曰ク我敢テ衆人ノ諫言ヲ心ニ感謝セザランヤ。顧テ獨吾良心ノ我ニ命ズルモノニ從ハザルヲ得ザルノミト言ヘリ。

○(丸) 空林登職分ノ字ヲ口號ト為ス

空林登亦華盛頓ノ如ク常ニ職分ヲ「ユートライ」ノ字ヲ口號トナセシガ實ニコノ字ヲ善ク踐行フハ空林登ニ若モノアラザルベシ。空林登嘗テ曰ク人ノ斯世ニ生活スル所以ハモノノ職分ヲ一直線ニ

行フニ由ルハ職分ナカリセバ生命亦無用ナリト言リ嘗テ一官人アリ自ラ官職卑クシテソノ才能ヲ盡スニ足ラザルヲ以テ憂鬱無聊ナル由ヲ空林登ニ語リケレバ空林登曰ク我武官トナリシ以來或ハ一營ノ將ヨリ一旗ノ將ニ移サレ或ハ三軍ノ總領ヨリ一營若ハ一旗ノ將ニ遷サレシガ我命令ヲ受ルニ從ヒ未嘗テ憂鬱無聊ナルヲ覺ヘシトナシト言リ

○(平) 納爾森職分ノ字ヲ常ニ服膺ス

納爾森亦職分ノ字ヲ服膺セリソノ常言ニ英國

ハ各人ニ望ムニ各ソノ職分ヲ為ス。トテ以テス
 ト曰リ。トヲアルガルニ於テ戰ヲ始メシ時モコノ
 語ヲ旗ニ掲ゲ。三軍ニ令セリ。ソノ死ニ臨メル最
 後ノ語ニ我ハ吾職分ヲ為シ完セリ。我之ニ由テ
 上帝ヲ讚美スト言ヘリ。
 (廿) 格林烏德少年ニ訓フル格言
 納爾森ノ朋友ニシテ且同ジク海軍ノ將ナリシ
 格林烏德ハ勇剛靈敏ニシテ愛國ノ心深シ人ナ
 リ。格林烏德亦職分ノ字ヲ熱心ニ服事セリ。常ニ
 少年ノ海軍ニ從事スル人ニ訓フル格言ニ汝ノ

職分ヲ十分ニ善ク為スベシ。汝ノ才能ヲ竭シテ
 餘カヲ惜ム勿レト言ヘリ。嘗テ一ノ水軍官ヲ規
 戒スル書アリ。剛毅ニシテ情理ニ達スル人ニ非
 レバ。決シテソノ片言隻辭ヲモ道フ能ハズ。曰ク。
 足下ハ自己ノ勢力ニ倚仗セズシテ他人ニ依頼
 レ。以テ自己ノ安樂自己ノ進級ヲ仰望スル者ノ
 如シ。余ヲ以テ之ヲ觀レハ殊ニ然リト謂ハズ。汝
 宜ク汝ノ職分ニ心意ヲ傾注シ嚴密ニ之ヲ保守
 シ。決シテ疲倦セザルベシ。又宜ク汝ノ品行ヲ慎ミ
 禮儀アツテ恭敬ナルベシ。コレ獨リ上官ニ對ス

ルノミナラズ各人ニ向ヒテ亦カク為スベシ然
ラバ報賞ノ來ル一疑アルベカラズ汝若カクノ
如クナラザレバ汝ハ必ズ失望シテ苦酸ニ堪
ルヲ覺フベシ又汝ノ戒トナスベキモノハ不平
不足ノ顔色ヲ顯ス一ナリコレ汝ノ朋友ヲ愁へ
シメ汝ト争競スル人ニ勝ヲ與フルモノナリ而
メコレヨリ吉祥善事ノ生ジ來ル一アルベカラ
ズ汝ノ志ザストコロハ凡ソ職分ト看做ス者ヲ
バカヲ盡シテ極善ニ為シ完スル一他人ノ後ニ
在ザルベシ而メ汝ノ儀容品行ハ宜シク汝ノ精

神ヨリ發シテ恰好適當ナルヲ務ムベキナリ汝
又命運ノ吉凶禍福ニ屑々トシテ着眼スルナク
タゞ何事ニ限ラズ汝ノ目前ニ在ルモノヲ一意
敏速ニ為スベシカクノ如クナレバ汝ノ上ニ在
ル者不注意ナル人ニ非ルヨリハ決シテ汝ヲ問
ザルニ付セズ必ズ汝ヲ提拔シ更ニ多クノ職分
ヲ以テ汝ニ任ズベキナリ
③英人ハ職分ニ心カヲ致スヲ以テ特ニ顯
ハル
英國ノ人ハ職分ニ心カヲ致スヲ以テ特ニ顯

ハル。而メ公務ニ任ズル大臣及ビ民委官ハ職分ニ專一ナルヲ以テ多少著シトス。吾思フニ他國ノ大將誰ニテモ納爾森ノトラアルガルノ戰ニ於テ船上ニ翻シタル旗號ノ語ニ似タルモノ有ヤ否ヤ。グロレーリ（顯威或ハ「グイタトリ」凱勝トイヘル語ニモ非ズ又「カントリ」（榮光）「カントリ」（本國）トイヘル語ニモ非ズ。特ニ「ヂューネ」職分トイフ語ナリシナリ。他國ノ人戰場ニ於テコノ職分トイフ語ヲ呼喊シテ勇氣ヲ壯ンニスル者。豈ニ多カラシヤ。

③善ヲ行ヒ職分ヲ盡シ國ノ為ニ死ヲ致ス

ハ光榮ナル性質ナリ。船中ノ官員及ビ男子ハ婦人小兒ヲ端船ニ載セ。ソノ生命ヲ全セシメ己等ハ祝喜ノ火ヲ焚キツ。安然トシテ船ト共ニ沈没セリ。

出コノ事アリシ後未ダ久カラズシテ伯賴敦ノ羅伯遜言テ曰ク。善良職分殉國コノ三者ハ英人ノ有スル光榮ナル性質ナリ。英人ハ粗魯ナル婦人ノ如シ。ソノ衣裳ヲ著ル甚ダ拙惡ナリ。音樂ヲ奏スル室ニ在テ或ハ鶯聲ト鴉噪トヲ辨ズル能

ハズ。ソノ性固ヨリ蒸氣電氣等ノ新事ヲ愛好ス。然レモソノ舊キ心腸ハ當然ノ道理ヲ愛好スル。實ニ深シトス。常ニ其子ヲ教フルニ職分ヲ盡シ。當然ノ務ヲ欠ザルヲ以テス。故ニソノ當然ノ職分ニ臨ムニ當リテハ。洪濤山ヲ卷キ。鯨鱷舟ヲ負フト雖モ。曾テ畏憚ノ色ナク。亦驕傲ノ容ヲ見ズ。蓋シ職分ヲ盡シテ。眞實ノ人物トナルヲ欲ス。虚景ヲ飾リテ。劇場ノ優人トナルヲ欲セズ。コノ二者ノ間ヲ明辨シ。決シテ誤認スルコトナシ。

④ 苗國運ノ命脉ハ人民職分ノ精神ニ存ス

一國ノ人民コノ職分ノ精神ヲ有スル。恰モ職分ノ空氣ヲ呼吸スルガ如キ。一ハ高大ナル事トイハザルヲ得ズ。コノ職分ノ精神苟モ尚存スル間ハ。國運ノ命脉尚望アリ。必シモ邦家ノ顛覆ヲ憂フルヲ要セズ。若シコノ精神死去シテ。其ノ代ニ貪欲。歡樂。自ラ私シ。自ラ尊大ニ居リ。榮威ヲ希求スル等ノ事。人民ノ胸中ニ主トナリ。タラシニハ。則チ是レ禍ノソノ邦國ニ至リ。タルナリ。分崩離析。決シテ遠キニ在ザルベシ。

⑤ 法國近年職分ヲ忘レ眞實ヲ失ヒ以テ凋

衰ヲ致セリ

法蘭西近年凋衰ヲ極メタルハ全ク總體ノ人民職分ノ思念ヲ忘レ、眞實ノ心情ヲ失ヒタルニ由レリ、尤モ馱クベキハコノ思念心情ヲ失ヒタル獨リ尋常ノ人ノミニ非ズ、一世ノ倡率タル人モ亦然リ。法國ト目耳曼ト戰ヲ交ヘザリシ前ニ法國ノ人バロン名爵士突弗爾密ニ法帝ニ書ヲ寄セタリ。其意謂ラク日耳曼ノ人民ハ高等ノ教育ヲ受ケ、規矩整然タリ、尤モ職分ノ意思ニ懇切ナリ、而シテ凡ソ尊貴高尚ナル事ヲ敬重スルヤ、真心ニ

出ヅ、法國人民ハ全ク之ト相反ス誠ニ憂フベシ。法國人民ハ萬事ヲ冷笑シ、何事ヲモ尊敬セズ、道德ニテモ家中ノ生涯ニテモ忠義ニテモ榮名ニテモ、教法ニテモ、總テ調笑ニ付セザルハナシ、嗚呼、法國ノ人ハ善事ヲ尊敬スル感覺ヲ失ヒタリ、歎息セザルベケンヤ。眞理及ビ職分ヲ敵トシタル罪ハソノ天罰。豈ニ逃ルベケンヤ。

（其）職分ヲ盡ス人ハ福祥ノ日ニ添ルヲ覺ユ今日ノ法蘭西ハ總體ニ職分ノ念慮ヲ失ヒタレ也。昔ハ大人君子ノ職分ノ念ニ篤モノ少カラザ

リシナリ。近世ニ至テモ。時トシテ職分ヲ高ク叫
喊スル大人ナキニ非ズ。然ルニソノ音聲恰モ曠
野ニ發スルガ如ク。他人ノ之ニ應ズル者ナキヲ
奈何センヤ。徳多ク未爾ノ如キ。乃チ其人ナリ。然
ルニ罪過ヲ以テ誣ラレ。官職ヲ黜免セラレ。囚
ニ鎖サレシ。亦其他ノ君子長者ノ如クナリキ。
多ク未爾嘗テ其友客卧禮ニ書ヲ贈ツテ曰ク。我
亦爾ノ如ク生テ福祥安樂ノ日ニ添ルヲ覺ユル
モノハ。他故ニ非ズ。職分ヲ盡シテ心ニ慊足スル
ニ由レルナリ。我ハ職分ホド深切ニシテ眞實ナ

ルモノ有ズト信ゼリ。且夫人々ノ職分トシテ力
ヲ竭スベキ者ハ。一世ヲ善シ萬民ヲ利スルニ在
リ。人ノ大志願ハ當ニ此ニ於テスベキノミ。
① 仙比列休戰ノ論ヲ主張セシ事
法蘭西ハ。路易第十四世ノ時ヨリ。人民ハ精神安
静ナラズ。遂ニ職分ノ思念ヲ失ヒタリシガソレ
ガ中ニ。忠厚信實ナル大人君子。時世ヲ悼ミ。人民
ノ鬪戰ヲ好ミ。惡習ニ淪ムヲ救ハントシテ。或ハ
講説ヲ與ヘ。或ハ實事ヲ務メ行ヒシモノ。後先相
望ミタリ。ゼ。ス。ド。仙比列ノ如キ。其一ナリ。比列

人トナリ。剛勇絶倫。嘗テ路易第十四世ノ戦ヲ非
トシ。路易ノ大ノ字ノ名號ニ稱ハザルヲ論ジ。之
カ為ニ翰林ヨリ逐ヒ出サレタリ。比列ハ萬國平
和ノ論。即チ休戦ノ論ヲ主張セシ人ナリ。時ノ人
或ハソノ論ヲ以テ。正直ナル人ノ夢ト稱セリ。然
レモ。比列ハソノ夢ヲ福音書ノ中ニ看出シ。怕ル
ベク惡ムベキ戰鬥ヲ減ズルヲ務メ。之ヲ以テ上
主ニ事フルノ職分ト為シタリ。嘗テ日耳曼ニ於
テ。諸國代議士ヲ集會シ。コノ事ヲ實際ニ施行セ
シ。コヲ謀リシガ。代議士ハ聾ノ如ク啞ノ如ク。之

ニ應ズルモノナカリケリ。然ト雖モ。比列ハ少シ
モ屈沮セズ。遂ニ一千七百十三年ニ於テ。一書ヲ
著ス。題シテ「ベルギーニス永久平和」ト曰フ。コレヨ
リ八十年ノ後。勃爾納（結的稱）問ヲ發シテ曰ク。エピ
ソフル（一箇人民）トハ何者ゾヤ。答ヘテ曰ク。エン
インデビデュアルヲフゼソサイテイ（社會ノ一箇
ノ人ナリ。戦ハ。何者ゾヤ。二箇人民ノ間ノ果合ナ
リ。コノ事アル時ニ。社會ハ何様ナル處置ヲ為ス
ベキヤ。其間ニ關涉シ和ヲ講ジ。冤ヲ伸ブル是ナ
リト抑モゼアベド。仙比列ノ時ニ當リ。此論ハ一場

ノ夢ト笑ハレシガ。今漸ク人ヲシテソノ眞實ナルヲ覺ヘシメタルハ。一世ノ為ニ幸福トイフベシト。然ルニ勃爾納ノコノ預言ヲ為シ後二十五

年ニ法國未曾有ノ戰鬪アリテ絶大ノ災厄ヲ受シハ。嗚呼歎ズベシ。

⑥ 仙比列世上ノ情形ヲ修メ善スルヲニカヲ竭ス
 ゼアベード仙比列ハ。特ニ虛想ヲ為ス人ニ非ズ。世上ノ情形ヲ修メ善セント欲シ。心カヲ實事ニ竭シタル仁者ナリ。貧人ノ子ノ為ニ工業學校ヲ創

立シ。其ヲシテ善キ教育ヲ受シムルノミナラズ。生長ノ後有用ナル職業ヲ為シ。正經ナル生活ヲ得セシメタリ。又法律ヲ訂正シ。簡約ナル一書ヲ編纂セント欲セシガ。コノ意思拿破崙第一世ニ傳ハリ。後遂ニ實事ニ行ハレタリ。比列又爭鬪ノ事ヲ非トシ。驕奢ノ俗ヲ刺リ。賭博ヲ戒責シ。救貧姑息ノ事ヲ非トセリ。一生ノ間善事ヲ行フヲ以テ務トナス。然レモ徒ラニ金錢ヲ貧人ニ施ス。テヲ為サズ。男女及ビ小兒貧者ヲ救助シ。其ヲシテ自ラ助クルヲ得セシムルヲ期セリ。死ニ至ルマ

デ。眞實ヲ愛好シ。ソノ言語。必ズ衷情ヨリ發シ。自由ヲ極メタリ。將ニ死セントスルニ臨ンデ。勃爾對之ニ問フテ。今何如ナル心情ヲ覺ヘ玉フヤト曰ヘバ。我ハ旅行ニ臨ムガ如キヲ覺フト答ヘ。其心安靜ニシテ示寂セリ。

① 職分ハ眞實ノ品行ト密接シテ相伴フ。職分ハ眞實ノ品行ト密接シテ相伴フナリ。故ニ職分ヲ盡ス人ハ。ソノ言語及ビソノ行事皆眞實ナラザルハナシ。而シテコノ人ヤ。當然ノ道路ヲ往キ。當然ノ時ニ於テ。當然ノ事ヲ言ヒ。當然ノ事ヲ

行フナリ。勞爾德遜士打非德曰ク。君子ヲシテ利達セシムルモノハ。眞實ナリ。發爾格蘭德ハ。高尚純粹ナル君子ナリ。格拉連同之ヲ贊シテ。發氏ハ眞實ヲ崇ム。甚ダ篤シ。寧盜賊ヲ為ストモ。決シテ詐偽ヲ為サル人ナリ。ト言リ。哈丁孫ノ妻。ソノ夫ヲ謂テ。彼ハ眞實ニシテ。他人ニ倚信セラルベキ人ナリ。彼ハ心ニ思ハサル事ヲ口ニ言ハズ。己ノカニ及バザル事ヲ許諾セズ。其カニ能スル事ハ。之ヲ行ヒ。必ズ成就セシメタリト言リ。

② 空林敦ノ眞實

空林敦ハ。眞實ヲ愛好スル人ナリ。今一例ヲ舉シ。
空林敦嘗テ耳聾ヲ患ヒ。一ノ有名ナル耳醫ヲ延
キ之ヲ療治セシメシニ。百試シテ一効ナシ。後ニ
至リ。燒藥汁ヲ耳中ニ注ギ入レタリ。コレヨリ空
林敦烈キ痛苦ヲ覺ヘシガ。之ヲ忍ビ。清静ニシテ
平生ニ異ナラス。偶一日常ニ出入スル醫者來リ
訪フ。空林登方ニ雙臉火ノ如ク。眼中血ヲ浮ベ。起
立セントスレハ。踉蹌タル醉漢ノ如シ。コノ醫者
請フテソノ耳ヲ視タレバ。焮衝猛烈急ニ救ハザ
レバ頭腦ニ及ヒ。殆トソノ命ヲ失ントス。コノ醫

者因テ速ニ治療ヲ施シ。ソノ焮衝ヲ止メシガ。耳
官ハ遂ニ用フル能ハザルトナレリ。耳醫ハ。コ
ノ事ヲ聞クヨリ。速ニアプスレイハウス館宅ニ
造リ。自ラソノ失誤ヲ悔恨シケレバ。空林登曰ク。
汝コノ事ニツイテ。一語ヲ道フヲ用ヒズ。汝ハ十
分ニ盡カシタリト。耳醫コノ事。若シ世人ニ知ラ
レナバ。僕ノ醫業ハ。全ク亡ビナン。願ハクハ閣下
コノ事ヲ秘シ玉ヘ。空林登曰ク。我ハ決シテコノ
事ヲ人ニ語ラズ。汝自ラ泄ス。勿レ。耳醫又曰ク。
願クハ僕ヲ許シテ。平常ノ如ク。閣下ニ伺候セシ

メヨ。カクシテ閣下ヨリ信任ヲ失ハザルヲ人ニ知ラシムベシ。空林登曰ク。汝憂慮スルナカレ。我決シテ詐ハリ諾セズト。蓋シソノ平生忠厚ニシテ眞實ナルヲ。此其一斑ヲ見ルヘシ。

世約諾ヲ重シズル事

伯拉查亦職分ヲ務メ眞實ナリシ人ナリ。約諾シタルハ決シテ之ニ負クヲナシ、一千八百十五年七月十八日ノ戦ニ空林登ヲ援ケントシテ險惡ノ道ヲ馳セ行キツ、士卒ヲ勵シ進メ進メト下知スルニ能ハズ為シ難シト返答ス。伯拉查再

三之ヲ勉メシメテ我等進ミ行ザルベカラズ。我既ニ兄弟ナル空林登ト約セリ。約トイフヲ汝聞ズヤ。汝等我ヲシテ約ヲ破ラシムベカラズ。遂ニ往テ援フヲ得タリ。

世眞實ハ人倫ノ紀綱ナリ

眞實ハ社會ノ契約ナリ。人倫ノ紀綱ナリ。眞實ナケレバ。社會離散シ。人倫滅絶スベシ。一家ニシテ眞實ナケレバ。何ヲ以テ治マランヤ。欺謊ヲ以テ家豈ニ齊フヲ得ベケンヤ。家且ツ然リ。況ンヤ邦國ヲヤ多馬。伯拉温問ヲ設ケテ曰ク。惡魔ハ謊

ヲ説クヤ。答ヘテ曰ク。否。地獄亦欺誑ニテハ存在スル能ハズト。實ニ眞實ヲ捨テ可ナルモノハ。世界ニ一モアラズ。眞實ハ。凡ソ人倫交誼ニ於テ。尤モ少ベカラズ。君主ノ尊ニ比スベキモノナリ。

③欺誑ハ大惡ナリ。諸ノ罪惡ノ中ニ。欺誑ハ。最モ下劣ナルモノニシテ。或ハ是非ヲ顛覆スルノ萌芽トナリ。或ハ德善ヲ失フ怯弱ノ種子トナルナリ。然ルニ。世人或ハ欺誑ヲ以テ大惡ト爲ズシテ。容易ニ之ヲ犯シ。以テ損害ヲ受ルモノ。少カラズ。蓋シ人或ハソノ僕

隸ニ命ジ。己ガ爲ニ欺誑ヲ爲サシメ。自ラ以テ計ヲ得タリトス。然レド。カクノ如キ卑怯ナル命令ヲ出セバ。ソノ僕隸終ニ亦必ズソノ主人ニ向ヒ欺誑ヲ爲テ恥ルヲ知ザルニ至ル。噫。懼レテ戒メザルベケンヤ。

④欺誑ヲ以テ方便トスルノ非ヲ論ズ。顯理活東ソノ著セル書中ニ。國使ノ事ヲ論シテ言ルアリ。正直ナル人。ソノ本國ノ利益ノ爲ニ遠ニ使シテ。謊言ヲ説クト活東ノ此言ハ。譏評ニシテ爲ニスル有テ發セシナリ。決シテ使節ハ。謊ヲ

説クトモ正直タルヲ害セズト謂フニ非ス抑モ
利益ノ上ヨリ見テ起シテ欺^{クダ}謊ヲ以テ方便トナ
シ之ヲ或ハ使節或ハ教訓ニ用ヒテモ可ナリト
イフ説モ世上ニアルコトナレバ畢竟欺^{クダ}謊ヲ以テ
便利トスルハ決シテ正理ニ非ルナリ哈^{ハル}白^{ベル}的^ト曰
ク欺^{クダ}謊ハ善キ粧^シ飾^スヲ以テ蓋^{オホ}フトモ終^ハニ必^ズ暴^{バツ}
露^ルスト蓋^{オホ}シ欺^{クダ}謊ヲ以テ方便トイヒ或ハ真理ノ
用トナストイフト雖^レ凡^ソ畢竟一モ可ナルコトナシ
ソノ然^{シカ}ランヨリハ寧^{ハレロ}欺^{クダ}謊ノ真ナルニ如^{シカ}ズ欺^{クダ}謊
ヲ本色ニ見ハス者ハ暴^ハ悍^ハ刃^ヲ惡^スナリト雖^レ凡^ソ言^ハ辭^ハ

ヲ曖^{アイ}昧^{メイ}ニシ真心ヲ掩^カ隠^スシ兩^リ岐^カノ話ヲ用フル者
ニ比スレバ猶^ホ容^シ恕^ススベシト為ス
⑤人ヲ欺クハ自^{ミカ}ラ己^{オシ}ヲ欺クナリ
不^レ真^ニ實^ナナルコトニ種^シ々^クノ情^シ狀^{アリ}アリ或ハ言語スベ
キコトヲ緘^シ黙^スシ或ハ小事ヲ張^シ皇^シシテ大トナシ或
ハ實^カ相^ヲ藏^シテ假^シ面^ヲ示^シ或ハ他人ノ説ニ偽^イ
リテ同意シ始メヨリ爲^ナスヲ欲^セザルコトヲ詐^シ
テ約^シ諾^シ職^分ニ當^ラリ真^ニ實^ヲ語^ルベキコトヲ曖^{アイ}昧^{メイ}
ニ付スル等ノ如キ是ナリ抑モ世ニ一種ノ人ア
リ口ニ此^{コト}事^ヲ言^ヒ身ニ彼^カ事^ヲ行^フコレ自^{ミカ}ラ他^カ

人ヲ欺カント欲シテ畢竟自ラ己ヲ欺クニ過ザルノミコノ人ハ終ニ他人ノ信任ヲ失ヒ自己ノ失敗ヲ釀成スルニ至ルベシ

○（共）空林登ノ真實ニシテ修飾セザリシト
真實ナル人ハ謙讓ニシテソノ行為ヲ修飾セズ
華麗ヲ務メズ外見ヲ侈大ニセズ空林登印度ニ
在テ大功ヲ立シ時英國ノ相臣比的（ヒット）最後ノ疾病
ニ罹リシガ只ノ新聞ヲ聽キ比的（ヒット）曰ク子毎ニ空
林登ノ大功ヲ成ヲ聞クゴトニ未ダ嘗テ空氏ノ
謙讓ヲ嘆セズンバアラズ空氏ハ他人ヨリ讚美

ヲ受ルゴトニ唯ソノ敢テ當ラザルヲ恐ル者ノ
如シ功業愈高クシテ謙心愈卑シ是故ニソノ平
生為ストコロノ事一モ虚浮ナルモノナク必ズ
皆コレヲ為ス所以ノ道理アリト言ヒケリコレ
ニ反シテ不真實ナル人ハ小々ノ功業ヲ文飾シ
テ大トナシソノ當ル能ハザル名譽ヲ得ルヲ務
メリ（空氏）ニ視ラフレバ愧色アラザルヲ得ズ
○（世）真實ヲ務メ職分ヲ盡スニ剛勇ナルベシ
理學家發拉第ハソノ一生ノ行事ニ於テモソノ
理學ニ於テモ假貌偽飾ヲ甚ダ惡メリ醫家馬赭

爾荷爾ソノ精神亦之ト相似テ。眞實ヲ務ムルニ
勇強アリ。職分ヲ盡ス。剛毅ナリ。其親密ナル
一友之ヲ評シテ曰ク。荷爾ハ何ノ處ニ於テモ不
眞實及ビ邪惡ナル事ニ遇バ。必ズ之ヲ暴露セシ
メタリ。其言ニ曰ク。余ハ欺詭ヲ許シテ之ヲ不問
ニ付スルヲ欲セズ。又不問ニ付スル能ハズト。蓋
シ荷爾ハ心ヲ處キ物ニ接シ事ヲ決スル特ニ是
非何如シト問フ耳。一タビ己ガ心ニコレハ是ナ
リト斷ズル時ハソノ是ナル者ニ從フ。此ニ至リ
テハ何ナル艱難ニ逢フトモ何ナル損虧ヲ受ル

トモ。決シテ躊躇シテ退縮セズ。又一タビ己ガ心
ニ非ナリト斷ズル時ハソノ非ナル者ニ從ハズ。
縦ヒ何ナル便利アラントモ。何ホド傾愛シタリ
トモ。必ズ首ヲ掉テ顧リミズ。其平生カクノ如シ。
④眞實ハ諸德ノ最尊モノナリ
學士亞璫爾德ハ眞實ヲ以テ諸德ノ最尊キモノ
トナシ。眞實ヲ德善ノ透明ナル者ト喚做リ。故ニ
務メテコノ德ヲ以テ。少年ノ心中ニ融シ洽ス。一
ヲ務メタリ。學童ノ中ニ虚言ヲ吐ク者アリテソ
ノ虚言タルヲ發露スル時ハ。亞璫爾德之ヲ德善

上ノ大罪ト判定セリ。又學童コレハ實説ナリト
證スル時ハアルノールド亞氏信シテ疑ハズ曰ク汝既ニ確實
ナリト言フ上ハ我何ゾ汝ノ言ヲ信ゼザルヲ得
ンヤトカクノ如クアルノールド亞氏ハ學童ヲ信シテ真實ヲ
教ヘタリ後ニハ童子終ニ相語りテ曰ク我が師
ニ向ヒ虚言スルハ豈ニ羞ヅベキニアラズヤ我
師ハ未ダ嘗テ我等ノ言ヲ疑ハズト言リ。

○維爾孫真實ニシテ職分ヲ勉メシ事

近來ノ名家壹丁チハラ不藝學博士若爾日シ維爾孫ハ職
分ヲ盡シ真實ニシテ勉強ナリシ人ナリ今其品

行ヲ掲舉シ此書職分ノ類ニ入ルト雖凡剛勇快
樂勉強ノ三類ニ入ルモ不可ナル一ナレ實ニコ
レ等諸徳ノ鑑例トナスベシ。
維爾孫ノ一生ハ快樂ナル心ヲ以テ勞苦ノ業ヲ
務メ靈魂ノ力能ク身體ニ勝ツ一ヲ顯ハセリ童
子ノ時脆弱ナレモロキ凡穎敏活潑ナリ漸ク長ズルニ
及ビ黃痰ヲ病ミ十七歳始テ心思鬱憂ノ症ヲ患
ヘ睡眠スル能ハズ自ラ言フ我ハ長生スル能ハ
ズ吾心志必ズ勞作シテ竭ルニ至リ吾ガ身體亦
之ニ從ツテ休スベシソノ一生ヲ舉テ頭腦ノ勞

品行論第七編
三十三
作學問ノ事業ニ勉カセリ。身體ヲ運動スル時ハ、
忽チ困倦シ。タゞ益ナキノミナラズ。却テ害アリ。
嘗テ己ヲ得ズレテ。二十四里ヲ行キタレバ。一足
ヲ傷リ。惡瘡ヲ發シ。痛苦久シキヲ經。遂ニ右足ヲ
割鋸セリ。然レベソハ學業ハ少シクモ之ガ為ニ
廢弛セズ。化學ヲ教フル爲ニ。或ハ文ヲ作り。或ハ
講説シ。以テ生徒ニ授ク。嘗テ風濕及ビ眼腫ヲ患
ヘ。自ラ字ヲ書スル能ハズ。因テソノ姉妹ニ口授
シ。筆受セシメテ。講説ノ用ニ備フ。痛苦殊ニ劇シ
ク。晝夜ヲ分タズ。鴉片ノカニ頼テ。僅ニ睡眠スル

ヲ得タリ。ソノ衰弱ノ甚ニ當リ。肺病又起リシガ。
美術學校ニ於テ。一週一度。講説ヲ爲シ。未ダ嘗テ
一回モ休マザリキ。
維爾孫二十七歳ノ時。不治ノ病症ヲ患ヘシニ。一
週間十時。或ハ十一時間。講説ヲ爲タリ。自ラ以爲
ク。死期己ニ迫レリト。因テ其一友ニ書ヲ寄テ曰
ク。何ノ日。我が死セルヲ聞トモ。驚ク勿レト。カク
言フト雖也。快樂希望ノ心ヲ失ハズシテ。課業ヲ
勉メ。餘カヲ惜マザリケリ。其言ニ曰ク。生命ノ甘
ヲ覺ユルヲ誰カ死ヲ怕レザル人ニ如シヤ。

或時肺臟ノ失血ニ由テ疲勞ヲ極メ。課業ヲ休ミシガ。僅ニ數週ノ間。空氣ノ變ヲ經テ後。ソノ業ニ復シテ曰ク。水復タビ井中ニ溢レリト。然レモ肺病愈重ク。咳嗽ニ苦シム。尚ソノ講說ヲ爲ス。常ノ如シ。元來跛脚ナリシニ。一日過マツテ。跌ヅキ倒レ。強メテ起ント欲シテ。ソノ手腕ヲ傷リ。肩ノ骨ヲ折キシガ。幸ニシテ平愈セリ。蘆葦ハ曲レドモ折ズ。疾風息ミシ後。直立スル。前ノ如シ。維爾孫久シク病苦ニ罹ルト雖モ。ソノ心神毫モ惱亂セズ。激怒セザルノミナラズ。極メテ安靜極

メテ和平ナリ。職分ヲ務メ。勞神ヲ怠ラズ。亦快樂亦忍耐ナリ。死期ノ近ヅクヲ自ラ知ルト雖モ。家人ノ憂愁センヲ恐レ。ソノ痛苦ノ狀ヲ隱スヲ務メタリ。嘗テアキーテクチユラル。インスチチユルト建築學校)ゼスクールヲフアイツ(藝術學校ニ往キ。講說ス。一日。藝術學校ニテ講ヲ卒タル後。暫ク休憩セシガ。忽チ血筋ノ裂ニ由テ醒覺セリ。コノ大ナル失血ニ由テ。病勢日ニ増シ。衰憊日ニ甚シ。或夜ノ情狀。明日マデ氣息保チ難カラント思ヒシ時。ニ。蘇格蘭工業博物館長ニ任ゼラル。ノ通知ア

リ。藝學博士ハ。故ノ如クニシテ兼テ又此重要ノ
職ヲ受タリ。物品ヲ集メ。類別區分スルコトハ。其性
ノ好ムトコロナレバ。ソノ心カヲコ、ニ傾注シ
タリ。然ルニ尚貧兒學校、傳法教師集會ノ席ニ臨
ミ、講説スルヲ廢セズ。蓋シトダイウラルキング
勞作シテ斃ルトイヘル命運ハ。ソノ最モ好シク
取ルトコロナレバナリ。
既ニシテ維爾孫心思ハ。雄壯ナレ氏。身體ハ憔悴
ヲ極メ。功課ヲ爲ス能ハズ。肺ヨリ失血スルノミ
ナラズ。胃ヨリモ失血シ。ソノ生命恰モ潮勢ノ退

クガ如ク。危キ旦夕ニ迫リ。横卧スルヨリ外一事
ヲ爲ス能ハズ。然ルニ幾何モナク。起テ智識之五
門路トイヘル文ヲ草シ。携ヘテ禮拜學校ニ往キ。
ソノ教課ヲ助ク。氣力稍蘇息シケレバ。己ガ属ス
ルトコロノ諸學館ニ往キ。講説ヲ爲ス。前ノ如
シ。抑モ苦痛ハ晝夜ヲ分タズ。連宵眠ル能ハズ。常
ニ血ヲ吐テ已ズ。其言ニ曰ク。吾ガ痛ナキ時刻ハ
特ニ講説ノ間ハミト。一日教師ノ集會スル席ニ
於テ。工業教育ノ益ヲ講説シ。約一時間ニシテ止
タルニ。教師ヨリ更ニ半時ノ講説ヲ請ヒ望ミシ

カバ。維爾孫欣然トシテ曰ク。大會ニ於テ聽衆ニ
請ハレテ講説スルヲ。我ハ黏土ノ君等ノ手中ニ
在ルニ似タリ。ソノ形狀ハ唯君ノ欲スル所ナリ。
我ハ聽衆ヨリ格外ノ稱譽ヲ得ルヲ望マズ。然レ
モ職分ノ字ハ世界上コレヨリ大ナルモノアラ
ズ。而シテ我ノ最モ重ンズル者ナリト言リ。
一千八百五十九年ノ秋。或日維爾孫壹丁不大學
ニ於テ講説ヲ完テ家ニ歸リ。病苦烈シク。纔ニ匍
匍シテ階ヲ上リシガ。數日ヲ經テ安然トシテ歿
セリ。嗚呼。ソノ一生ハソノ姉妹ノ著ハセル傳ア

リ。親愛ノ情深クシテ。文辭佳妙ナリ。蓋シ百般ノ
病痛久シクソノ身ヲ攻撃シ。年歳ノ久ヲ彌リシ
ガ。其間ニ貴重有用ナル事功ヲ勉メ忍耐ニシテ
屈沮セズ。必ズ斃ルニ至リテ方ニ休息シタル
ハ。真ニ感嘆スベキ品行トイフベシ。

